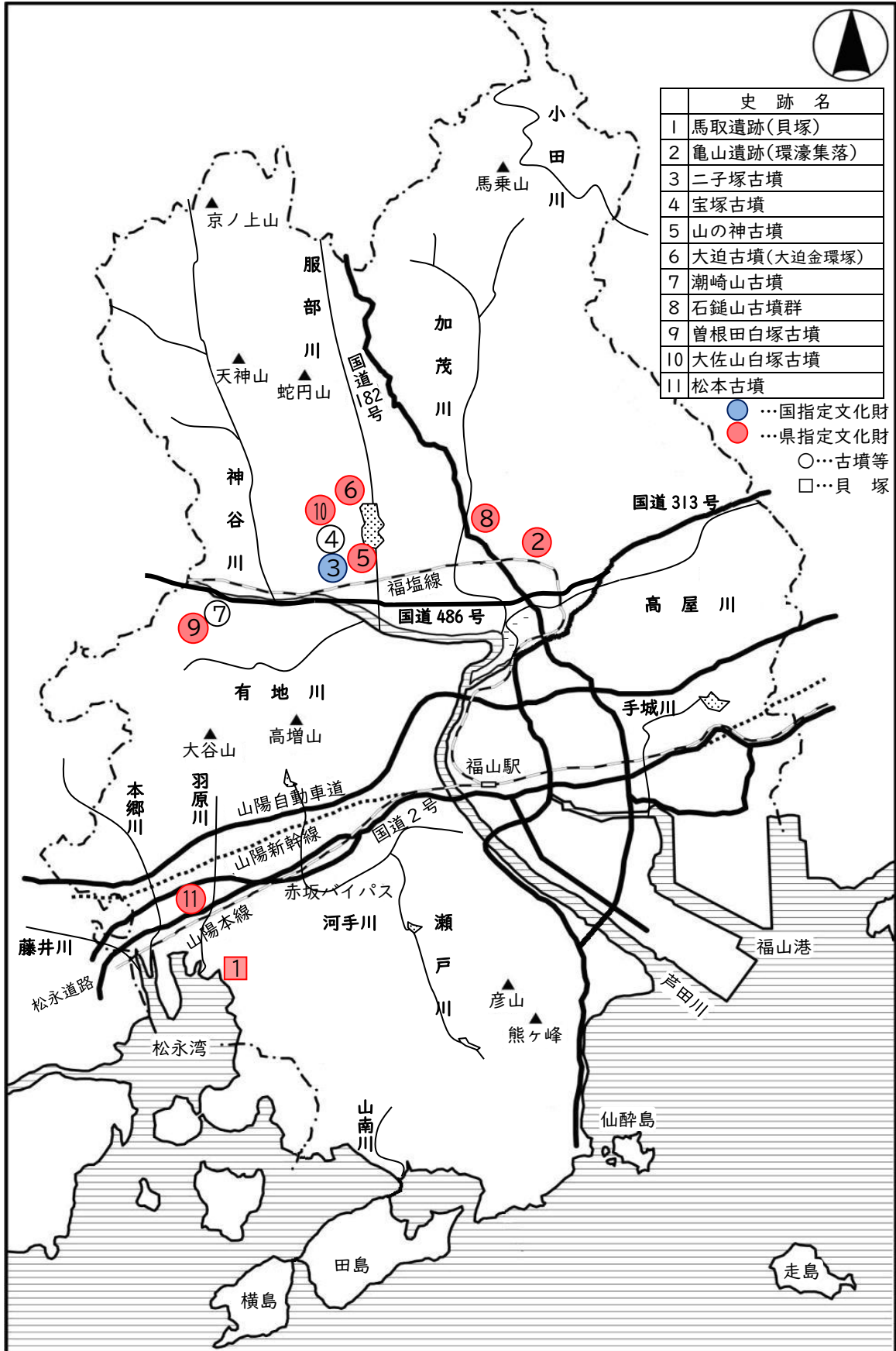


# 歴史・伝統文化

じょうもん こかん  
縄文～古墳時代



〔縄文・弥生時代から古墳時代の主な史跡〕

# 1 縄文・弥生時代の遺跡

## (1) 沿岸部

松永湾東側の柳津町では、縄文時代の遺跡である馬取遺跡（馬取西貝塚と馬取東貝塚）が発見されています。この遺跡は、県の史跡に指定されています。

現在は、保存施設を作り馬取東貝塚の一部のみが保存されています。

また、沼隈半島の東岸や福山市の東部の沿岸部でも貝塚が発見されています。このような遺跡から、石器や貝類、猪や鹿などの獣骨類などが出ていて、当時の人々の生活の様子が分かります。



〔馬取遺跡〕

貝塚（古代の人たちのゴミ捨て場）から、様々なことが見えてくるね。



ばらのまち福山  
イメージキャラクター  
「ローラ」

## (2) 芦田川流域

神辺平野のやや北寄りの小高い丘（高さ37.5m）では、弥生時代前期の遺跡である亀山弥生式遺跡が発見されています。この遺跡は、県の史跡に指定されています。

この遺跡では、弥生時代の中頃までの三重の環濠（むらの周囲に造られた堀）が見つっています。

また、土器のほか多量の石のやりや刃器（ナイフ形の石器）、磨製の石斧および石包丁など各種の石器が見つっており、備後地方の集落での農耕生活を示す遺跡です。



〔亀山弥生式遺跡〕

当時の人々は、集落を作る場所を選ぶとき、  
どんなことを考えたんだろう。



## 2 古墳時代の遺跡

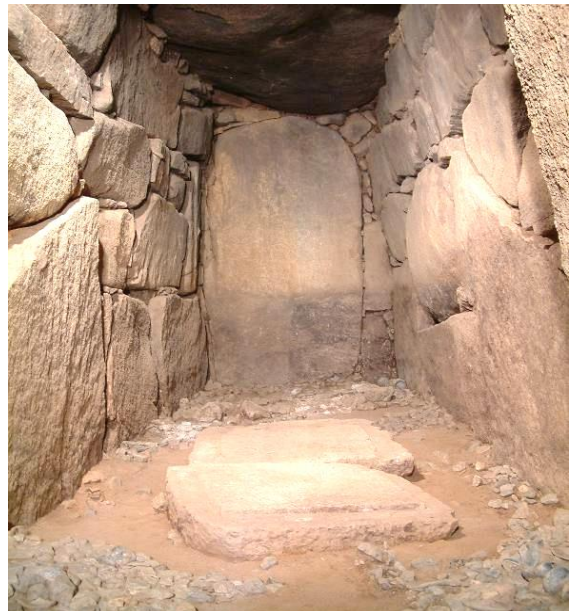
### (1) 二子塚古墳

駅家町中島・新山<sup>にいやま</sup>では、6世紀末から7世紀初め頃に造られた二子塚古墳(長さ73m)が発見されています。この古墳は、前方後円墳で前方部と後円部のそれぞれに大型の横穴式石室<sup>よこあなしき</sup>が造られています。特に、後円部の石室からは、多くの須恵器や土師器と呼ばれる土器や馬具、武器が発掘されました。その中でも刀の柄の飾りとなる「双龍環頭柄頭」は国内では他に種類のないデザインのものとして注目されています。

そのため、二子塚古墳は古墳時代の日本の歴史を明らかにする上でとても重要な古墳として、2009年(平成21年)国史跡に指定されました。



〔後円部の石室入口〕



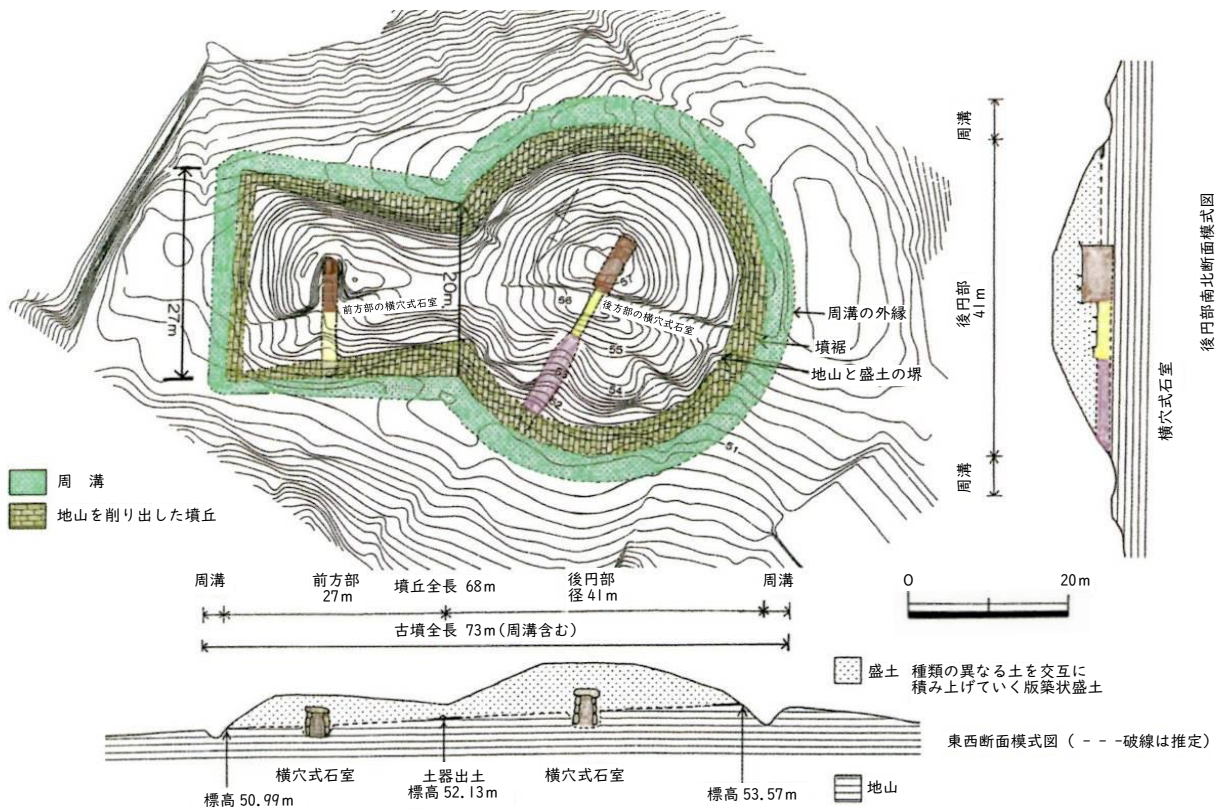
〔後円部の石室内部〕



〔双龍環頭柄頭〕



〔古墳からの出土品〕



〔二子塚古墳図面〕

二子塚古墳がある服部川流域には、<sup>たからづか</sup>宝塚古墳、<sup>おおさこ</sup>山の神古墳、大迫古墳などの大きな横穴式石室のある古墳がたくさんあります。

この地域には、これらの古墳を紹介した説明板や案内板が『福山古墳ロード』として作られているよ。



環境イメージキャラクター くわいちゃん

(2) 大迫古墳

7世紀前半に造られた、服部大池近くの大迫古墳は、貴重な金で作られた耳飾りが発見されており、大迫<sup>きんかんづか</sup>金環塚とも呼ばれ、県の史跡に指定されています。古墳の横から出入りすることができる特徴的な横穴式石室で、県内でも巨大な石室です。



〔大迫古墳〕

(3) 潮崎山古墳

新市町相方の芦田川の近くでは、古墳時代前期の前方後円墳（長さ約30m）が発見されています。

この古墳から出たものは、魏の皇帝が邪馬台国の女王卑弥呼に与えたと考えられる大型の青銅鏡の三角縁五神四獣鏡のうちの一枚と鉄斧が見つかりました。



〔三角縁五神四獣鏡〕



〔短冊形鉄斧〕



福山には、他にも特徴のある古墳がたくさんあるよ。



卑弥呼に与えられた銅鏡が出土したなんてすごいね。

〔特徴のある古墳〕

石鎚山古墳群

加茂町加茂が丘の北西に延びた低い丘の先端では、4世紀後半に造られたと考えられる古墳が発見されています。この古墳は、円墳で、県の史跡に指定されています。

第1号古墳は、古墳の下部と中腹斜面に石を並べ2基の竪穴式石室があり、銅鏡、玉類、鉄剣などが見つっています。また、4世紀から5世紀初めに造られたと考えられる第2号古墳からは、銅鏡片、刀子（小刀）などが見つっています。



〔石鎚山第1号古墳〕

### 曾根田白塚古墳

芦田町下有地久田谷の北側の小高い丘の頂上付近では、古墳時代末期に造られた古墳が発見されています。この古墳は、丸形の円墳（直径約9m）で県の史跡に指定されています。古墳の内部の天井の石、横側の石は、組合せのための加工がされ、すき間には漆喰が残っているのが特徴です。

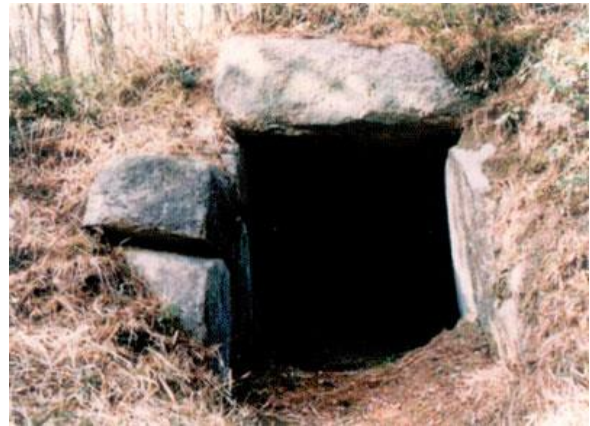


〔曾根田白塚古墳〕

### 大佐山白塚古墳

新市町戸手にある大佐山（高さ188m）の山頂より少し南に下がった所では、7世紀中頃に造られたと考えられる古墳が発見されています。

この古墳は四角形の方墳（一辺12m）と考えられており、県の史跡に指定されています。古墳の内部には、大きな花崗岩を積み上げた横穴式石室があります。



〔大佐山白塚古墳〕

### 松本古墳

神村町松本にある緩やかな丘（高さ20m）は、5世紀前半の二段造りの帆立貝式古墳（直径45m、高さ6.5m）で、珍しい帆立貝の形をしており、県の史跡に指定されています。

古墳の外からは、葺石（墳丘を覆う石）とともに埴輪が見つかり、周りには堀と思われる跡も残っています。



〔松本古墳〕

みなさんの学校の近くにも古墳があるかもしれないね。

